

講座内容

1. 自律的問題解決能力の向上

「紙飛行機製造模擬演習」 紙飛行機70機生産 演習2回 各30分

演習の目的

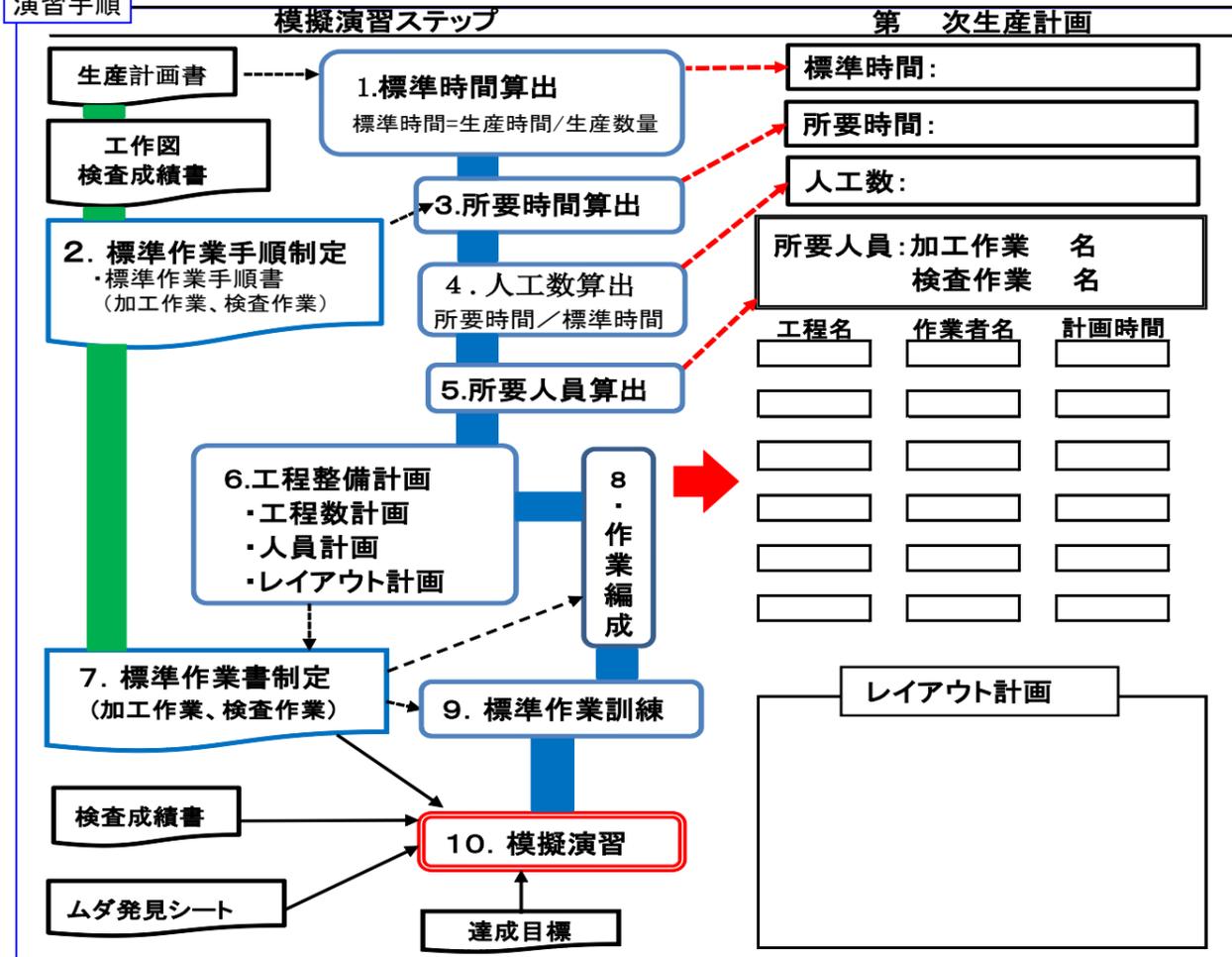
模擬演習の中で、リーダーとして指示・統率する立場と作業者の立場の両面を体験し、生産指示をどのように行い、どのように生産し、問題をどのように顕在化し、その問題点をどのように改善するかなど、「ものづくりの仕組み」、「自律的問題解決能力」と「チームワーク」を身につける

紙飛行機製造模擬演習

- 工程の流れ化と必要数でタクトを決める訓練
- * 編成 : 8~10人一組(リーダー、作業、検査等)
 - * 必要機材 : 折り紙用紙 3色(A4サイズ)
 - * 測定機器(ストップウォッチ、30cmスケール)



演習手順



評価方法

2. 研修結果の評価

2-1 「生産実績と目標達成度」…各チーム

評価項目

1. 生産実績
 - ・生産数
 - ・合格数
 - ・不合格数
 - ・不合格率
 - ・仕損率
 2. 編成人員
 3. 編成効率
 4. 省人化
- ・加工 検査
・%
・対一次生産

生産計画 70機 30分 目標達成度評価 08年11月23日

組別	所要時間	生産数	合格数	不合格数	不合格率	仕損率	編成人員	編成効率	省人化
第一生産	26	70	58	12	17.1%	0	8	87.5%	0
第二生産	26	70	65	5	7.1%	0	8	87.5%	0
第三生産	26	70	60	10	14.3%	0	8	87.5%	0

2-2 「模擬演習結果発表会と質疑・講評」…各チーム

評価項目

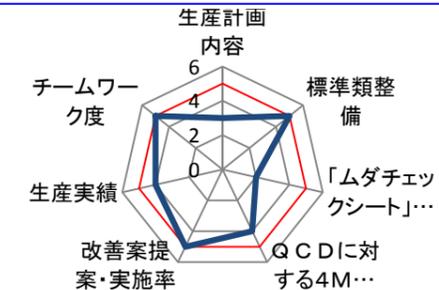
1. 所要人員: 最適か
2. 生産結果: 実績と差異の評価
3. 検査結果: 不合格の内容
4. 品質・納期・コストの問題点
原因と対策内容
5. 模擬生産演習の所感
6. グループ間の質疑
7. 講師の講評



2-3 「研修習得度 評価」…各チーム

評価項目

1. 生産計画内容
2. 標準類の整備
3. ムダチェックシートの活用度
4. QCDに対する4M解析力
5. 改善提案・実施率
6. 生産計画達成度
7. チームワーク度



スケジュール

一日目

「模擬演習」(一次生産)
生産準備 09:00~11:00
一次生産 11:00~12:00
実績評価 13:00~15:00
改善対策 15:00~16:00

二日目

「模擬演習」(二次生産)
生産準備 09:00~10:00
二次生産 10:00~11:00
実績評価 11:00~12:00

「演習結果発表会」
発表準備 13:00~14:30
発表会 14:30~15:30
講評 15:30~16:00